

別紙2 テーマ2の提案に関する施策推進状況

テーマ2：「世界に開かれた奈良づくり ―平城遷都1300年祭を契機に国内外から誘客できるまちづくり―」

提案項目	提 案 要 旨	回答課	施 策 推 進 状 況
1 平城遷都キャラクターの活用	せんとかん、まんとくん、なむくんの3つのマスコットキャラクターを最大限に有効活用すべきだ。	(社)平城遷都1300年記念事業協会	「まんとくん」、「なむくん」とは以前からイベント等で共演するなどしているところですが、平城遷都1300年祭成功に対する基本的な思いは共通していることから、今後についても、共に事業成功に向け盛り上げていければと考えております。 なお、平城遷都1300年祭公式マスコットキャラクター「せんとかん」の商品化及び著作権管理については、協会直営で行うのではなく、民間企業が商品の企画、販売、ライセンス管理を行うライセンスオフィス方式の制度を整備し、運用しております。また、「まんとくん」、「なむくん」については、それぞれキャラクターを制作されたところが管理運営されているところですので、申し添えます。
2 奈良のもてなしの心の醸成	① 奈良公園内にお茶のサービスとトイレの数を増やして観光客をもてなす心を育む 県の観光センターに立ち寄ったところ、お茶のサービスがあり、非常に有り難かった。また、奈良公園内でトイレの利用できる場所は観光センターくらいしか見あたらないので、お茶のサービスとトイレの数を増やして観光客をもてなすべきだ。 ② 奈良県文化会館の空きスペースを利用して世界交流センターをつくる 世界に開かれた奈良を目指すには、大阪や京都にあるような世界交流センターのような場が必要だ。そこで、奈良県文化会館2階の空きスペースを世界交流センターに利用してはどうか。	公園緑地課 国際観光課	奈良公園内には、20箇所の県営トイレを設置しており(平坦部13箇所、山間部7箇所)、ホームページ上で、トイレ情報についての周知を図っているほか、案内標識に、多目的トイレの情報の掲載を検討しています。 (奈良公園周辺トイレマップ http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-8704.htm) 今後、利用者等の意見を参考に訪れた人々がゆったりとくつろげる環境づくりについて検討していきたいと考えています。 地域の国際交流を推進するにふさわしい中核的民間国際交流組織として総務省から県内で唯一認定を受けている(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団が、在住外国人支援や国際交流・国際理解等に関する各種事業を展開しており、奈良における国際交流センター機能を果たしています。同財団が所在する奈良国際研修館(奈良市高畑町)では、様々な情報提供やコミュニケーションの場としての交流ラウンジや外国人相談窓口も設置しています。 県は、同財団に対し、人的・財政的支援を行うとともに、地域における国際交流の促進のため、連携しながら事業を実施しています。
3 奈良の交通問題	休日に奈良を観光で訪れると、大宮通りは交通渋滞で身動きがとれなくて困るので、次のような交通渋滞対策をすぐに実施すべきだ。 3-① 交通渋滞対策のアイデア提案 ア 奈良に遊びに来る際には電車の利用を呼びかける イ バスの増発や路線系統を見直す ウ パーク&バスライド・サイクルライドを充実 エ 近郊住民(奈良、京都、なにわナンバー)の車の流入規制	道路交通環境課	奈良の中心市街地につきましては、奈良公園等への自動車交通の流入を抑制し、来訪する観光客の方々が快適かつ円滑に移動できるような施策が必要であると考えています。 奈良の中心市街地につきましては、奈良公園等への自動車交通の流入を抑制し、来訪する観光客の方々が快適かつ円滑に移動できるような施策が必要であると考えています。 平成20年11月8日、9日に、奈良公園の魅力向上と奈良中心市街地の渋滞対策を目的とした社会実験として、公園内で交通規制を実施し、県庁東から大仏前交差点の北側に仮設歩道を設置するとともに、公園内を周遊する小型バスを運行しました。 また、併せて、交通の分散化のため、公共交通機関利用と、パーク&バスライド・サイクルライド利用の促進の広報啓発を行いました。 今後、この結果を踏まえて、さらなる効果の検証と課題の解消のための検討を進めていきたいと考えています。

提案項目	提 案 要 旨	回答課	施 策 推 進 状 況
	3－② 大仏殿前から近鉄奈良・ＪＲ奈良・大安寺・薬師寺を結ぶ観光用路面電車を走らせる ニューカレドニアのヌーメアで走っているような観光用電動ミニ路面電車を奈良でも走らせてみてはどうか。	道路交通環境課	観光用路面電車など新しい交通システムの導入には、ニーズの調査、公共交通事業者の採算性、広い用地や建設費用の問題などの課題が想定されるとともに、また、奈良公園等への流入車両について、抜本的な抑制策を講じないで、中心市街地道路に路面電車の軌道を設置するとなると、自動車交通の著しい渋滞を発生させるので、早期の実現は相当困難であると考えます。
	3－③ 平城遷都 1300 年祭を機に奈良県内の駅や道路の案内表示の方法を見直す 近鉄奈良駅から西大寺駅で乗り換えて八木駅に行こうとしたら、どのホームから乗ればよいか駅の案内表示板を注意してみないと乗り間違えてしまう。初めて利用される方でも迷わずに乗り換えできるよう分かりやすい案内表示にすべきだ。 また、奈良市内の道路標識も分かりにくいので、平城遷都 1300 年祭の開催を機に県内の駅や道路の案内表示を分かりやすい表示に改善すべきだ。	道路交通環境課	県内の広域エリア別の観光案内表示は、奈良を訪れる方が、もう一度奈良を訪れたいとなるような、工夫したデザインにより、統一したわかりやすい案内サインについて、ガイドラインを策定することとしています。 平城遷都 1300 年の 2010 年には、県内主要観光地において、車両系、歩行者系の観光案内を系統立てて整備を行う予定としています。 また、鉄道駅の案内サインについては、鉄道事業者が主体的に実施するものであるため、上記のガイドラインの策定時に、その説明と併せ、鉄道事業者に対して申し入れるよう努めます。
	3－④ 奈良県内の JR と近鉄を環状線にしてはどうか 奈良県内を走る JR と近鉄を乗り継いで一周できる環状ルートを作ってはどうか。	道路交通環境課	鉄道路線の整備は、鉄道事業者が主体的に実施するものであるが、環状ルートの整備については、用地や多額の建設費用が必要になるとともに、また、鉄道路線の生い立ちや経緯により、同一会社であっても、軌道幅、複線単線の差、列車やホームの仕様が異なり、さらに、近鉄とＪＲとでは、上記のほか、自動列車制御装置など様々な違いもあるため、単に環状に線路をつなぐだけでは、列車は走行することができず、実現は、相当困難であると考えます。
4 ウェブを用いた奈良のまち案内	グーグルのストリートビューを利用したまち案内を行ってはどうか。	観光振興課	グーグルのストリートビューについては、利便性が高い反面、プライバシーの問題が懸念されています。日本に先駆けてサービスを開始した米国では訴訟が提起されたり、カナダではプライバシー保護法に抵触するのではないかと指摘されるなど、各国で議論を巻き起こしている状況です。国・警察・他の自治体の動向を見守りつつ、利用について検討していきます。
5 平城遷都 1300 年を迎えるまでの奈良の問題点	5－① 安全の確保 不審者チェックとセキュリティーを徹底して奈良の安全性を世界に発信すべきだ。		<県警察に通知済み>
	5－② 子どもの遊び場の確保 奈良公園の一角に有料の公園を作ってはどうか。	公園緑地課	奈良公園は、世界遺産「古都奈良の文化財」として登録される東大寺、春日大社及び興福寺に隣接し、また、特別天然記念物「春日山原始林」や天然記念物「奈良の鹿」等の自然資産を内包する、歴史的・文化的価値を有する名勝地でもあります。 これらの価値を有効に活用し、子供から高齢者まで幅広い年齢層の人々に「歴史と自然」を楽しみながら体験していただける公園づくりを目指し、魅力向上を図っているところです。

提案項目	提 案 要 旨	回答課	施 策 推 進 状 況
	５－③ 平城遷都 1300 年祭を図柄入りの年賀状、かもめーる、葉書で PR 平城遷都 1300 年祭を PR するため図柄入りの年賀状、	(社)平城遷都 1300 年記念事業協会	年賀状等は、平城遷都 1300 年祭を広く P R するための有効な手段のひとつであると考えます。 最近では、年賀状も、全国版のほか、都道府県域ごとの地方版というものが発行されています。
	かもめーる、葉書などを日本郵便株式会社に依頼して作成する。		いますので、平成 2 2 年の年賀葉書において平城遷都 1300 年祭の P R となるような図案の奈良県版が発行できるのであれば大変よい事業 P R になると思います。 今後、郵便局関係者のご協力を得ながら、発行に向けて調整を進めて参りたいと考えています。
	５－④ 大型ホテル建設の計画から完成までをドキュメンタリーで記録に残す 大型ホテル建設の計画から完成までをドキュメンタリー風に記録し、その進捗状況を内外メディアに公開することにより、建設敷地内の遺跡の保存と都市開発、景観など様々な問題が提起され観光都市奈良が抱える問題を改めて知ってもらふ絶好の教材になるのではないかと。	企業立地推進課	民間事業者が行うホテル開発情報の提供については、それぞれの企業戦略によるとともに埋蔵文化財発掘調査や建設工事についても安全等の問題により現地への立入に制限があると考えます。 しかしながら、県としては民間事業者や各関係部局に働きかけることで可能な限りの情報提供が出来るように努めたいと考えています。
	５－⑤ 奈良のお気に入り風景の選定	風致景観課	歴史・文化的資産や自然景観に恵まれた奈良の「眺めの良さ」や「隠れた眺望スポット」を広く P R して奈良のイメージアップを図るため、「まほろば眺望スポット百選」の募集を行い、5 6 5 件の応募がありました。(募集期間：H20.5.1～11.30) 平成 2 1 年 3 月には百選を選定し、県ホームページでの紹介や、観光情報冊子等への掲載など、広く P R していきます。 また、公募時に利用者の視点に立った改善点についての声を集め、県関係課や市町村でその情報を共有することにより休憩施設や案内標識等の改善・整備にもつなげます。 さらに、平成 2 1 年 4 月には、奈良県景観条例を制定して「景観資産登録制度」を創設する予定であり、百選についてもこの制度を活用して、地域の景観づくりへの関心を高めていくとともに、眺望景観の保全・活用に必要な施策を多面的に検討していきます。
	５－⑥ 「なら本」の選定 平城遷都 1300 年祭開催に向けて奈良の豊かな自然や歴史、風景、文化等について書かれた「なら本」ライブラリーを選定して PR する。	文化課	奈良を取り扱った書籍は多数にのぼり、奈良県立図書情報館の重点目標でも、本の収集だけでなく、「地域研究支援」としてふるさと奈良の歴史文化を知り情報発信すること、「交流支援」として奈良と世界の相互交流を進めることを謳っているところであり、年間約 5 0 万人の方にご来館いただいています。ご提案の件に関連しましては、図書情報館内に「ふるさとコーナー」を設け、奈良県にゆかりの資料を収集、展示しているところですので、今後ともこれらのスペースを有効活用し、奈良に関する情報の発信に努めてまいります。 また、平成 2 1 年度は新規事業として「(仮)私の大和路紀行選定事業」と題し、全国から奈良の観光や楽しみ方を紹介するエッセイを公募し、平成 2 2 年度にかけて書籍化する事業を予定しています。この事業の実施により、奈良にゆかりの情報を収集するだけでなく、ひいては旅行商品化し、奈良県への来訪者の増加をはかります。